

## 協調・普及・育成 ～社会に役立てる音楽活動をめざして～



Keyword:

劇音楽、指揮、和声学



創造科学系  
音楽教育講座 准教授

研究分野： 作曲、指揮

橋本 剛 (HASHIMOTO Go)

<https://researchmap.jp/read0205090>



### 研究概要

作曲と指揮の2つを研究領域とする中で、とりわけ合唱曲の作編曲および指揮に関する研究を主とするが、近年は、劇音楽を手がけることが多く、演劇やミュージカルにおいて場面に応じた効果をもとめるための音楽の付し方に関する研究に取り組んでいる。総合芸術の一翼を担う音楽という要素の充実度をどこまで高めることができるのかが作曲における最たる研究課題であり、指揮に関しては、動作の基本をふまえた上で「見やすくわかりやすい指揮」を目指すなかで、言葉やフレーズを意識した呼吸から実際の動作への連動に関する研究を今後ともたゆまず進めていくことになる。

教育にあっては、「作曲への援用」をテーマに音楽理論系の講義内容の充実を図っているが、その中でも効率化を目指した和声教育の実践研究は長年にわたり継続中であり、年ごとの学生の理解度の変化に応じた関連教材の開発を伴いながら、楽曲の骨子ともいえる和声への習熟を深めることに面白味を見出せるための指導法を絶えず模索し続けている。

### アピールポイント

これまでさまざまなかたちで地域のイベントに積極的に関わってきており、今後も「協調・普及・育成」をスローガンに掲げつつ、作曲・編曲・指揮を中心とした音楽活動を継続していくことになるが、近年は周辺地域の小中学校および高校より合唱指導の依頼を受ける機会に恵まれており、子どもたちの表現力向上のための支援活動や、現職教員を対象とした講習会、行政主催の市民講座等を重ねることで、自らの研究成果を社会に役立てられている実感も多く得られている。活動の場は他県にも及んでおり、総じて、これまでの研究の成果は地域の文化振興というかたちで還元されているといえよう。

一方で、地域における作り手の不足が問題視されており、特に育成の必要性が叫ばれているが、比較的需要が少ないとされる作曲という分野の研究活動をもって社会において何ができるのかを見直すことは当面の課題となる。

### お問合せ先



国立大学法人  
愛知教育大学  
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

財務・学術部 学術研究支援課 研究支援係

TEL：0566-26-2417

E-mail：renkei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

